

---

## I L O 7. 輸入畜産物検査申請 入庫状況呼出し

---

業務コード	業務名
I S S	輸入畜産物検査申請入庫状況呼出し

## 1. 業務概要

システムに登録されている輸入畜産物検査申請の内容をもとに、指定検疫物票の出力を行う業務である。

## 2. 入力者

全利用者（税関、厚生労働省（食品）、動物検疫所、植物防疫所、厚生局等、輸出証明書等発給機関は除く）

## 3. 制限事項

特になし。

## 4. 入力条件

### (1) 入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

### (2) 入力項目チェック

#### (A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

#### (B) 項目間関連チェック

なし

### (3) システム状態チェック

本業務を行う場合は、動物検疫関連業務が手続き可能な状態であること。

### (4) DB関連チェック

#### (A) 利用者

##### (a) 指定検査場所関係者（畜産物）の場合

①「ユーザ情報DB」に登録されていること。

②輸入畜産物検査申請事項登録で登録した保管場所コードと「ユーザ情報DB」の保税地域コードが一致していること。または、輸入畜産物検査申請事項登録を行った利用者と同じであること。

##### (b) 上記以外の場合

①「ユーザ情報DB」に登録されていること。

②輸入畜産物検査申請事項登録を行った利用者と同じであること。

#### (B) 申請番号

①「輸入畜産物検査申請DB」に登録されていること。

②申請されていること。

③無効でないこと。

④取止めされていないこと。

⑤申請結果登録されていないこと。

## 5. 処理内容

### (1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

### (2) 処理単位

申請番号単位で処理を行う。

(3) 指定検疫物票出力呼出し処理

入力された申請番号により「輸入畜産物検査申請DB」を参照し、該当する項目を画面「輸入畜産物検査申請在庫状況登録」に出力する。

(4) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
輸入畜産物検査申請在庫状況登録情報	なし	入力者

7. 特記事項

指定検査場所関係者（畜産物）として本業務を行う場合は、予め検疫所により登録されていること。